

令和7年2月5日  
教育委員会図書館  
0438-22-3190

## 木更津市立図書館開館95周年記念事業（第4弾）

### 令和6年度文芸講演会 直木賞作家 桜庭一樹氏による講演会を開催

図書館では開館95周年記念事業（第4弾）として、直木賞作家の桜庭一樹氏を迎え、文芸講演会「小説をどうやって生み出すか？」を開催します。

桜庭氏は2007年に「赤朽葉家の伝説」で第60回日本推理作家協会賞を、翌08年に「私の男」で第138回直木賞を受賞されました。

作家活動の中でどのように小説を書いてきたのかについてお話を伺い、また図書館と自身との関わり方についてもお話いただきます。

当日は講演前に著作の販売、講演後にサイン会を予定しています。

つきましては、記事掲載くださいますようお願い申し上げます。

- 1 日時 令和7年3月8日（土）午後2時～4時
- 2 場所 木更津市立図書館2階 大会議室  
（文京2-6-51）
- 3 定員 80人（12歳以上・先着順・参加費無料）
- 4 申込方法



住所・氏名・電話番号を専用フォーム、電話（0438-22-3190）、図書館窓口にて申し込み。

（2月19日から2月28日までは、蔵書点検による休館のためオンライン申請の受付のみとなります）

申込URL：<https://logoform.jp/form/2dPg/841769>

オンラインからの  
お申込みはこちら



### 5 著作紹介



『名探偵の有害性』

東京創元社 刊

オオタガキフミ 挿画 岩郷重力+K, K 装幀



『読まれる覚悟』

筑摩書房 刊



# 「小説をどうやって生み出すか？」

## 直木賞作家 桜庭一樹さん 講演会

3月8日（土）14:00～16:00

会場：木更津市立図書館2階大会議室

参加費無料  
サイン会あり

### 桜庭一樹さん プロフィール

1999年『AD2015隔離都市 ロンリネス・ガーディアン』が第1回ファミ通えんため大賞に佳作入選。2007年に『赤朽葉家の伝説』で第60回日本推理作家協会賞を、翌08年に『私の男』で第138回直木賞を受賞。おもな著書に〈GOSICK〉シリーズ、『砂糖菓子の弾丸は撃ちぬけない』『少女には向かない職業』『製鉄天使』『小説 火の鳥 大地編』『名探偵の有害性』など。最新刊は『読まれる覚悟』。



『名探偵の有害性』  
東京創元社 刊  
オオタガキフミ:挿画  
岩郷重力+K.K:装幀



『読まれる覚悟』  
筑摩書房 刊  
シンヤマザキ:挿画

### 【応募概要】

定員 80名(12歳以上)・先着・要事前申込

申込み 2月1日(土)午前9時より受付開始

図書館窓口・電話・オンライン受付にて

※2月19日から2月28日までの間は蔵書点検による休館のためオンライン申請のみの受付となります。

※本の販売は13時から行います。(支払い:現金のみ)

※サインは当日会場で購入いただいた本に限ります。

※手話が必要な方は事前にお申し出ください。

※駐車場の混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

申込み・問い合わせ

TEL 0438-22-3190(木更津市立図書館)

オンラインからの  
お申込みはこちら

